

キャラクター名  
 辻 淑子(つじ よしこ)※UGNでの偽名

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス ウロボロス	ワークス	医者	カヴァー	UGN支部長
オプション		年齢	42	性別	女
覚醒	感染	衝動	妄想	初期侵食率	31 %
出自	"冥王"の子	経験	敵性組織：琴里八尋	邂逅	元後ろ盾：ヴィカラーラ

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	16
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	16
精神	4	0	0			4	戦闘移動	21
社会	0	1	0			1	全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転：			芸術：			知識：レネゲイド	4		情報：学問(医学)	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
起源種	P	N			
二代目ヴィカラーラ	P 有為	N 隔意			
冥王	P 感服	N 無関心			
白瀬 有栖	P 同情	N 嫌悪			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
原初の黄:加速装置	2	2+1	セット	至近	自身	自動		
効果： 【行動値】+[Lv×4]								
永劫進化	1	3	セット	至近	自身	自動	100↑	
効果： ラウンド間、原初のLv+1/1シナリオ1回								
尾を喰らう蛇	1	4	セットアップ					
効果： 巨人の影をセットアップ起動/HP-1D								
巨人の影	1	3	オート	至近	自身	自動		
効果： エフェクト1つのLv+2/使用回数の増減はない/1シーン1回								
原初の赤:熱狂	7	3+1	メジャー	視界	単体	自動		
効果： 攻撃力+[LV×3]/暴走付与								
原初の白:狂戦士	5	5+2	メジャー	視界	単体	自動	80↑	
効果： 対象のC-1(下限値6)/判定ダイス+[LV×2]								
混色の氾濫	2	2	メジャー					
効果： 原初：エフェクトを範囲化/1シナリオLv回								
無形の影	1	4	メジャー					
効果： あらゆる判定を【精神】で判定/1R1回								
コンセ:ウロボロス	1	2	メジャー					
効果： C-Lv(下限値7)								
イーザーフェイス:麗しの容貌	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

◆概要  
 Z市UGN支部長。普段は『辻診療所』という小さな診療所を構える女性。琴里千佳や辰海翔の後見人であり、診療所の2階に住んでいる。

◆略歴  
 FHセル"クトニオス"リーダーである冥王の美娘。親の敷いたレールをひたすらなぞるような幼少期を過ごし、レネゲイド拡散後、セルリーダーとなった冥王の命令で、医師免許取得後"クトニオス"の実験体の健康管理を行っていた。  
 "クトニオス"の後ろ盾であった2代目ヴィカラーラからウロボロス因子を受け取った冥王が、実娘にそれを使用し感染。(レネゲイド拡散時、遺跡からウロボロス因子も発掘されていたという設定です。)未知のレネゲイドであるウロボロスを使用したさらなる実験体の作成を目的とし、実娘には因子を利用した実験体の調整を期待していた。  
 冥王の期待通り、"調整役"としての力を発現させた彼女は命令通りに調整を行っていたが、実験体を通して、自分の生き方に疑問を持つようになる。同じように自らの境遇に疑問を持った実験体"2"、"3"らとともに、セルを抜けられるよう準備を行っていたが……。冥王の策略に嵌り、セルとの正面衝突を強いられる。それでも逃亡を選択しようとしたが、"2"、"3"は抗戦を選択。逼迫した状況で調整を"見誤り"、"2"、"3"をジャームに至らした。  
 ジャームとなった"2"、"3"らの暴走により、彼女の目逃亡が成功。前もってコンタクトを取っていた琴里八尋の支部へと赴き、UGNの一員となる(10年前/32歳の頃)。

ちなみにコードネームや名前だが、当時のUGNでは"ウロボロス"というシンドロームの存在自体知られていなかったため、ソリス能力者だと勘違いされていた。パナケイア(万能薬)はその時の名残。ウロボロス因子を使用した自在な模倣。調整は実験体に多大な負荷がかかるものの、理想通りの"調整"となるとして、UGNとしても重宝されていた。名前が偽名なのは、都築京香から狙われないための悪足掻きに過ぎない。ウロボロスの起源種はプランナーにとって害であると、"クトニオス"時代に2代目ヴィカラーラに言い含められていたからだ。  
 なお、FH時代のコードネームはMs.Charon(シャーロン)。シャーロン、とは衛星カロンのことであり、冥王の子であるとして非オーヴァードであった頃からそう呼ばれていた。